## 主題:

## ヨハネの繕う務め

#### メッセージ 11

# 新エルサレムを生かし出し、成し遂げることは、

## ヨハネ第17章の主の祈りに対する究極的な答えである

聖書:ヨハネ17:1-2,11,17,21-23. 啓21:2-3,10-11,22. 22:1-2前半

- I. 聖書の中の一は、すべてを含む一であって、神を表現して敬虔の奥義となり、神の心の願いを遂行します。分裂は、すべてを含む分裂であって、サタンを表現して不法の奥義となり、サタンの陰謀の策略を遂行します――ヨハネ17:11,21,23. Iテモテ3:1 5-16前半. Ⅱテサロニケ2:3,7-8. Iヨハネ3:4. 参照、Ⅱコリント2:10-11:
  - A. 三一の神の一、すなわち、キリストのからだの一は、神のエコノミーの中で、また 神のエコノミーのためにキリストがわたしたちにとって何であるかのすべてを含ん でいます。この一の実行、すなわち、同じ心・思いは、新約におけるあらゆる祝福 のマスターキーです――詩第133篇. エペソ4:1-6. 使徒1:14. I コリント1:9-10. ピリピ1:27. 2:2。
  - B. サタンの分裂、すなわち、大いなるバビロンの分裂は、あらゆる消極的な事物を含んでいます。この分裂は、地に深く根を下ろし定着してしまった大きな木のようなものです。そして、枝を茂らせ、そこにサタンの邪悪な霊どもと、彼によって動機づけられた邪悪な人や邪悪な事物が宿っています――マタイ13:31-32,4,19. 創11: 1-9. 啓17:1-6. 18:2. ヨハネ17:15。
  - C. サタンと彼の世界の主要な病状は、分裂という「邪悪」(15節)です。三一の神と 彼の住まいの主要な属性は、一という「祝福」(詩133:3. 参照、創12:2. ガラテ ヤ3:14)です。
  - D. 日々わたしたちは、分裂という「邪悪」を持つ自分自身から出て来て、神聖な「わたしたち」の中に、すなわち、一という祝福としての三一の神の中に入らなければなりません。またわたしたちは彼の中にとどまり、彼の団体の表現とならなければなりません。もしわたしたちが継続して御言に触れ、日々、その霊に触れていただくなら、わたしたちは聖別され、自分自身から、すなわち、わたしたちの古い住まいから出て来て、三一の神の中に、すなわち、わたしたちの新しい住まいの中に入ります――ヨハネ17:15, 17, 21. 15:5. エペソ5:26。
- II. ヨハネ第17章の主の祈りは、三一の神に栄光を得させます。それは、三一の神の中へ と建造された信者たちの一です。新エルサレムは、この祈りに対する究極的な答えで す――1-2, 11, 21, 23節:
  - A. 新エルサレムは、三一の神が彼の贖われた民の中へと造り込まれ、彼の完全な表現 となったものです。聖なる都を通して、子は栄光の中で満ち満ちた表現を得ます。 そして神も彼において栄光を得て、永遠へと至ります――啓21:10-11,23-24。
  - B. 新エルサレムは、三一の神と彼の信者たちとのミングリングであり、手順を経て究

極的に完成された三一の神と、贖われ、再生され、造り変えられ、栄光化された三 部分から成る人との、拡大された、宇宙的な、神性と人性の合併の、究極的な、す べてを含む一です――3,22節。

- C. 新エルサレムは、子が完全に栄光を得ることであり、その中で父も栄光を得ます―― ヨハネ17:1-2. 啓4:3. 21:10-11:
  - 新エルサレムにおいて、父の命は流れ出ています。そしてあらゆる人は、三一の 神の中で建造されており、完全にこの世から分離され、三一の神へと聖別されて おり、三一の神の中で生きます――22:1-2前半.21:10。
  - 2. 新エルサレムにおいて、すべての人は栄光の中にいます。すなわち、彼らは栄光 化されて、三一の神の表現と現れとなっています――11,23節. 22:5。
- Ⅲ. 新エルサレムを生かし出すことは、新エルサレムとなることです。新エルサレムを成 し遂げることは、新エルサレムを建造することです。これが、わたしたちの生活と働 きの最高点と究極的目標です――21:2,10:
  - A. わたしたちの生活、振る舞い、働きは、神の住まいの究極的完成としての新エルサ レムにしたがって、調べられなければなりません――エゼキエル43:10-12。
  - B. わたしたちであるすべてと、わたしたちが行なうすべては、神の家、すなわち召会 (新エルサレムとして完全に現される)によって計られ、テストされなければなり ません――Iテモテ3:15. 4:12。
- Ⅳ. ヨハネ第17章の主の祈りは、信者たちを父の御名の中で、永遠の命によって建造して、 ーとならせることです。わたしたちは、命の都である新エルサレムを生かし出し、成 し遂げて、この祈りに対する究極的な答えとしなければなりません――6-13節:
  - A. 父の御名の中で守られるとは、彼の命によって守られることです。なぜなら、父から生まれて、父の命を持っている人だけが、父の御名にあずかることができるからです――11節。
  - B. 父の持っている神聖な命は、多くの子たちを生み、繁殖させ、増殖させ、生み出して、新エルサレム(神聖な子たる身分の集大成)の構成要素とならせ、父なる神を団体的に表現します。もし父の子供たちが、自分の頭脳が自分の内なる命に打ち勝ち、遮るのを許すなら、彼らは分裂します。しかし、父の命はわたしたちを結合し、わたしたちを一の中に守ります――啓21:7. エペソ1:4-5. ローマ8:2,6,10-11,23。
  - C. 新エルサレムには、ただ一つの御座と一つの命の流れ、一つの命の木、一つの命の 大通りがあります――啓22:1-2前半:
    - 神聖な命は、神の御座から流れ出て、神聖な性質の中を流れるものであり、神の 贖われた民の日常生活の唯一の道です。それは彼らが、命の新しさの中を歩き、 霊の新しさの中で仕え、新エルサレムと同じように新しくなるためです――ヨハ ネ10:10. 6:63. ローマ8:6. Ⅱペテロ1:4. ローマ6:4. 7:6。
    - 大通りによって表徴される神と人との交流は、御座から出て、都の十二の門すべてに達します。そして、都全体を一つの神聖な行政へと服させ、都全体をブレンディングさせ、神性が人性とミングリングされた一つの交流(交わり)の一へともたらします――啓21:21後半. I ヨハネ1:3。
- Ⅴ. ヨハネ第17章の主の祈りは、信者たちを三一の神の中で、聖なる言葉による聖別を通

して建造して、一とならせることです。わたしたちは、聖なる都である新エルサレム を生かし出し、成し遂げて、この祈りに対する究極的な答えとしなければなりませ ん——14-21節:

- A. 神の生ける言葉は信者たちの中で働いて、彼らをこの世とこの世の占有から分離し、 神と神の定められた御旨へと帰します。また、聖なる方である神を彼らに浸透させ、 彼らを聖なる都、すなわち、団体的で究極的な至聖所とし、シオンの実際とならせ ます―― I テサロニケ5:23. エペソ5:26. 啓21:10,16。
- B.「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生き る」――マタイ4:4.参照、申8:3:
  - 神の口から出るすべての言葉によって生きることは、神聖な息の具体化であるキ リストによって生きることです――Ⅱテモテ3:16. ヨハネ20:22。
  - わたしたちが聖書を読むことは、わたしたちが神を吸い込んで命を受けることであるべきです。わたしたちが聖書を教えることは、わたしたちが神を吐き出して命を分け与えることであるべきです。わたしたちは霊の中ですべての祈りと願い求めによって聖書を読み、神を吸い込み、言葉をその霊として供給し、神を吐き出して他の人たちの中にもたらす必要があります――エペソ6:17-18前半.使徒6: 4,10. Ⅱコリント3:6。
- VI. ヨハネ第17章の主の祈りは、信者たちを神聖な栄光の中で建造して一とならせ、三一の神を表現することです。わたしたちは、栄光の都である新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、この祈りに対する究極的な答えとしなければなりません――22-24節:
  - A.子は、父が子に与えた栄光を、信者たちに与えました。それは彼らが子たる身分を 得て、父の命と神聖な性質を持ち、子にあって、子の豊満にあって、父を表現する ためです――22,2節. Ⅱペテロ1:4.ヨハネ1:16。
  - B. わたしたちは神聖な栄光の中で一となろうとするなら、わたしたちの自己を否み、 それと共に、自己を表現するわたしたちの命と性質を否まなければなりません。ま たわたしたちは、神聖な命と神聖な性質によって生き、神を表現しなければなりま せん。自己の表現の中には分裂がありますが、神の表現の中には一があります。
  - C. 分裂を生み出す異なる表現は、異なる意見からやって来ます。異なる意見は、異なる教えからやって来ます。ですから、わたしたちは異なる表現を捨てるために、異なる教えを捨てて、神のエコノミーの唯一の教えを堅く持ち続ける必要があります――Iテモテ1:3-4. 6:3-4. テトス1:9. 使徒2:42。
  - D. キリストの愛は、信者たちを彼の殉教者とならせ、神に栄光を得させます――ヨハ ネ21:19. Ⅱコリント5:14-15. ローマ14:7-9. 啓2:10. 12:11. ローマ8:35-37。
  - E. 信者たちが主に従い、彼らの自己を否み、十字架の死によって彼らの魂の命を失う とき、召会は生み出され、父は栄光を得、サタンは追い払われます――ヨハネ12:2 3-33。
  - F. 神はキリストの中で、また召会の中で、栄光を得ます――エペソ3:21。
  - G. 信者たちが彼らの振る舞いにおいて神を表現するとき、神は栄光を得ます――マタ イ5:16. イザヤ43:7. ピリピ1:20. Iコリント6:20. 10:31。
  - H. 信者たちが枝のように多くの実を結ぶとき、父は栄光を得ます――ヨハネ15:8。

- I. 信者たちはこの時代においてキリストと共に苦難を受け、王国時代に栄光化されます。すなわち、彼らは彼と共に共同の王として支配します――ローマ8:17. Ⅱテモテ2:12前半. 啓20:4,6。
- J. 最終的に、神の選ばれた民はすべて、新エルサレムの栄光にあずかります。すなわち、彼らは神の栄光をもって栄光化されて、永遠に至ります――21:11。

© 2017 Living Stream Ministry